



ともに生き、ともに育むまち
歴史と文化がくらしの中に息づく
”新斑鳩の里“



大きなお～きなお口でパク！
～斑鳩産黒米おいもごはんおいしいよ～

2011
12
No. 555

2 斑鳩の農と食を守るため

— 特集

- 8 秋の叙勲・褒章
- 10 まちの話題
- 12 いにしえの風
～斑鳩文化財センターだより～
- 13 ちよつと知ってる？斑鳩町
～広報「斑鳩」発行555号～
- 14 わたしが私らしくあるために
- 15 パゴちゃんの地球となかよし
- 16 斑鳩っ子の活動
～斑鳩町立幼・小・中学校の道徳教育のようす～
- 18 年末年始のお知らせ
- 20 まちの情報
- 26 ほげんだより

平成18年度からはじまった斑鳩町の遊休農地解消に向けての取り組み。

その後、そば打ち体験や菜の花油づくり、そばピクニックなどいろいろな取り組みが展開され、斑鳩の土産物としてできた「中宮寺門前そば」。そして、食の安全性が重視されるようになり、斑鳩産の菜の花油や黒米も販売されるようになりました。

今月号は、斑鳩町の農業について農業委員の辰己さんと宮崎さんにお話をうかがいながら、現在までの斑鳩町の農業のようすとこれからの斑鳩町の農業について紹介します。



斑鳩西幼稚園の園児がじゃがいも掘りを楽しむ

斑鳩の農と食を守るため

風情豊かな斑鳩の風景をいつまでも…

豊かな田畑は豊かな恵みを生み、その美しい景観は安らぎを与えてくれます。

かけがえのないふるさとの農地を、豊かなまま、未来の子どもたちに引き継いでいく、それが私たちの世代の使命では…。

といった思いから、斑鳩町の遊休農地の解消に向けて斑鳩町農業委員会では、平成18年度から本格的な取り組みがはじまりました。

※遊休農地って？

遊休農地（耕作放棄地）は、もともとは、耕作されていましたが、いろいろな理由により、過去1年間以上、何も作付けされていない農地で、これからも活用されないとと思われる農地のことをいいます。

私たちの家の周りにも、農作物が作られないで、手入れもされない農地を見かけたことはありませんか？
遊休農地の増加の原因の一つに農業の担い手の減少

農業の担い手である農家の減少や担い手の高齢化が進み、農作業に携わる人口が減り、農業への関心も薄れつつあります。その結果、遊休農

地が増え、荒れ果てた農地が増加しています。

※農林業センサス結果から、平成2年に334haあった耕地面積が平成22年には、309haと、この20年で25haも減少しています。

遊休農地が増えるとなぜ困るのでしょうか？

農地が遊休化し、手入れをおこなわないまま長い間放置しておくともう一度農地として利用しようとしても、大変な労力とお金がかかってしまいます。

そればかりではなく、病害虫の発生や周りの農地も雑草が増える原因になります。また、用水路や排水路などの管理も難しくなり、農地のもつ災害防止機能も低下してしまいます。そして、農業生産の減少は私たちの食卓にも影響がでてるおそれもあります。

このようなことにならないために、斑鳩町では、資源の有効活用と、地域住民の協力を得て「ひと」と「もの」が互いに力を発揮することで、生産力の低下の防止と歴史的風土をいかした斑鳩町ならではの農・食・観光を一体化させた「斑鳩の里・農と食の活性化プロジェクト」に取り組んできました。



斑鳩の農と食を守るため



▲そばサポーターによる土寄せ作業（9月10日）



◀ おおきくなぐれ
（8月20日）
そばサポーターによる
種蒔き作業



▶ じゃがいもサポーターによるじゃがいも収穫
大きなじゃがいもが
採れました（7月2日）

●「農と食のプロジェクト」推進委員会」の活動は…

宮崎 「農と食のプロジェクト」では、菜の花栽培とそば栽培をおこなっています。遊休農地を解消することと、斑鳩の風土や環境に馴染むものとを委員会で検討した結果、ただ植えるだけでなく、収穫後食べる楽しみのある「そば」栽培と、斑鳩の自然景観に溶け込む「菜の花」栽培をおこなうこととなりました。

辰己 「そば」栽培や「菜の花」栽培のほかに、斑鳩町内の幼稚園や保育園の子どもたちにじゃがいも掘りをしてもらい、じゃがいも掘りの楽しかった思い出話と、採れたてのじゃがいものお土産を持って帰ってもらいました。夕食の食卓に楽しい話題と食材の提供ができ、子どもたちを通して、斑鳩町の農業に興味を持っていただけたのではと思っています。

宮崎 もっと広く地域のみなさんに、斑鳩町の農業について関心を持ってもらうため、平成19年10月に「そばピクニック」をおこないました。秋が深まる斑鳩らしい1日に、町内三井・服部・稲葉車瀬の3か所

を散策していただき、きれいなそばの白い花を楽しんだあと、三井観光自動車駐車場で「そば」の試食してもらいました。準備していた200食のそばはすぐに完売となり、「おいしかったよ」と声をかけていただき、うれしかったです。会場では、揚げたてのそばドーナツ販売や菜の花油、黒米の販売などをおこないました。

辰己 斑鳩東小学校の子どもたちにもいろいろな作業に参加してもらいました。「菜の花」の間引き作業や、「そば」の種をとるため、足でそばの茎を踏んでもらう種取り作業などをおこなってもらいました。

「菜の花を食べておいしかった」と子どもたちからのお手紙や作業の絵のプレゼントはうれしかったです。



▲「農と食のプロジェクト」について話す宮崎さんと辰己さん

はじめて5年・・・ そばサポーター・じゃがいもサポーター



遊休農地の解消や担い手不足解消をおこなうため、休耕田を利用したそば栽培やじゃがいも栽培などをサポートしてもらおうとはじまった「そばサポーター」と「じゃがいもサポーター」。

サポーターと一緒にこなったそば栽培やじゃがいも栽培のようすから、農業の楽しさについて紹介します。

●サポーターの活動は・・・

宮崎

斑鳩でそばを作っていることを知らない人が多いですね。「白い花が咲いているが、何の花？」とよく聞かれます。サポーターの活動は大切だと感じます。斑鳩町内のみなさんが農作業体験をすることで、もの大切さを分かってもらえることと、こんなにも苦労して農作物ができることを知ってもらえれば・・・。そして苦労の後にはおいしいそばやじゃがいもが味わえる喜びを感じてもらえるのがうれしいですね。自分で作った喜びと作りたてのおいしさは味も香りも全然違いますから・・・。

辰巳 子どもさんの参加が増えてきました。家庭では味わえない、もの大切さや自然の大切さを農業を通して学べるからでしょうか。家族で参加をしながら、農業をしてみたいというきっかけになればうれしいです。また、サポーター同士の交流ができ、農業に関する会話が增えると楽しいと思います。

●斑鳩産の菜の花油は昔の製法で作られています



農業委員会会長職務代理者
辰巳昭清 副会長

宮崎 菜の花油は、てんぷらにするとおいしいです。胸やけがしにくいですよ。ただ、斑鳩産の菜の花油は少し高いので、炒め物に使う人が多いですね。こうばしい香りと風味がありおいしいです。

辰巳 斑鳩産の菜の花油は、昔ながらの製法で手間暇かけてつくっています。釜で蒸して温度を上げ、上げた時点で炒って練りこんでいます。炒っているの、色も濃く、風味も良いです。

斑鳩産の菜の花油は、少し高いですが、値打ちはあると思います。

家族で、じゃがいもサポーターに参加された森里さん。じゃがいもの苗植えから草刈りや収穫までを体験する「じゃがいもサポーター」の感想をたずねました。



じゃがいもサポーター
森里さん親子

子どもたちに 普段経験できない体験を

家庭菜園（プランター菜園）で、ミニトマトやピーマン、ししとうなどを栽培し楽しむお母さんの誘いで、「じゃがいもサポーター」に参加されたそうです。

「子どもたちに普段経験できない体験をさせてあげようと思いました。子どもたちはじゃがいも掘りより、虫探しを楽しんでいたようです。」とやさしく話すお母さん。

「じゃがいもをたくさん収穫できたので当分はじゃがいも料理が続きますね。」と笑って話すお父さん。



斑鳩の農と食を守るため



ハイキング仲間で農業体験を楽しむ山野会の7人グループ

山歩きなどウォーキングを楽しむメンバーで誘い合わせて、そばサポーターに参加された、7人グループの山野会のみなさん。代表の荒木さんに「そばサポーター」についてお話を伺いました。

山歩きとは違う楽しさをみんなまで味わいました

「日ごろから畑仕事をする人とまったくしない人がまぎっているので、クワの扱いが違います。作業の後を見ればよくわかります。」と楽しそうに話す代表の荒木さん。

「はじめてクワを使うので大変です。また、ひとつ話の種が増えました。暑い暑いと言いながらでも収穫を楽しみにしています。」とそばのできるのを楽しみにされていました。

●農業のたのしみややりがいとは…

辰巳 農業は裏切りません。一生懸命すれば、やっただけ大きくなってくれます。農作物は手を加えるほど応えてくれます。やりがいのある仕事です。

手をかけて作った農作物がたくさんの人たちに食べてもらえたときの喜びは大きいです。今は、他の仕事をされている方も、定年退職後、農業をおこなって作る楽しさを味わってもらい、それが収入となる喜びを感じてもらえることが、本当の農業の楽しさだと思います。

宮崎 農業委員会の活動を通して、たくさんのおみなさんと知り合いになりました。知り合った人たちが、「こんな時どうすればよいの」と聞いてくれます。教えてあげて情報交換して良いものができたと聞いた時は、うれしいですね。

そういう意味で言うと農業委員会



農業委員会農政特別委員会
宮崎 亮 委員長

で情報交換することも非常に勉強になります。

辰巳 農業委員会の取り組みは、農業の見る楽しみ、食べる楽しみ、遊ぶ楽しみをあわせもっています。これからも、たくさんの方がサポーターとして参加してもらいたいと思います。

宮崎 「農と食のプロジェクト」の活動は、無農薬かできるだけ薬をかけるません。安全・安心をモットーに取り組んでいます。そのためには、試行錯誤の連続です。

菜の花は、今は苗を一本ずつ植える育苗をおこなっています。昨年、このやり方で大成功し、収穫も多かったです。苦労はありますが、成果がでるとうれしいものです。

農業は、毎年、毎々が勉強です。今年はどうだったから、来年はそうしてみようと考えます。農業をやっている人は、ボケないですよ。元気な人は土いじりをしている人が多いですね。

サポーターに参加して農業委員と一緒に農業の楽しさを味わいましょう。



おいしいじゃがいもありがとう

あわ保育園でカレーパーティー

6月に予定されていた保育園のじゃがいも掘りが雨のため中止となったため、農業委員会のみなさんは、楽しみにしているだろうと収穫したじゃがいもを各園へプレゼント。

保育園では、いただいたじゃがいもを使ったカレーを食べてもらって感謝の気持ちをあらわそうと、農業委員のみなさんを招待。

園児たちは、農業委員のみなさんにカレーを入れてもらったり、「じゃがいもおいしいか？」との問いかけに「うんおいしいよ。」と照れながら話すなど、交流が深められました。



あわ保育園で、感謝のカレーパーティー



農地を守り 生かす



黒米おいもごはおいしいねと友だちと仲良く給食の時間（たつた保育園）

農業委員会で話し合うほか、サポーターのみなさんに意見を聞いたりしながら、これからのよりよい斑鳩町の農業をめざしています。

これからの斑鳩町の農業について宮崎さんと辰己さんに語っていただきました。



これからの斑鳩の農業について話す宮崎さんと辰己さん

●斑鳩町の農業のこれから

辰己 稲葉地域の場合で言うと、営農組合として、稲葉の村をひとつの組織にして、やっていきたいと思っています。

稲葉が一本化することで、地域の要望を聞きながらいろいろと協力していけば、稲葉地域の農業の発展につながると考えています。

また、退職された人の農業を楽しむ場所を提供したり、農業研修をしながら、ともに農業の楽しさを知ってもらい、最終的には、つくった農作物を販売できるように組織をつくっていききたいと思っています。

宮崎 農業も高齢化がすすんでいます。そのフォロワーは誰がするのかということ、やはり地域の人の協力が必須です。

法律の変更があったので、農地取得の下限面積が50aから20aになり、退職された人でも作りやすくなっています。機械がなくても、地域の営農組合がきちんとしていれば、組合の力をかりて続けることができます。

農業をおこなう受け皿をつくらせてあげることが大切だと考えています。いきいきファームも好評で、満杯状態です。昔と違って、土いじりをするので癒しを感じる人が多くなったのだと思います。収穫の喜びもあるからでしょうか。

辰己 農地法の改正で企業の参加も他県では増えているようです。企業へのPRも必要ですね。

宮崎 今までの小作契約と違い、安心して貸し借りできる制度がありまます。期限を決めて貸すこともできます。離作補償なしで貸すと土地がとられるという古い地主さんの考えを改めてもらい、より多くのみなさんに安心して楽しい農業をしてもらいたいです。

学校給食でも斑鳩産「黒米」を活用

斑鳩町の各学校や保育園では、斑鳩産の食材を季節に応じて取り入れています。

各学校の10月の献立には、昨年度秋に「斑鳩の里 農と食の活性化プロジェクト推進委員会」が栽培した「黒米」を白米とブレンドし、黒米カレーが登場しました。

子どもたちは「やわらかくてもちもちしてプチプチして、甘いよ」ともち米ならではの食感とプチプチ感を楽しんでいます。



◀ 黒米カレーをいただきます～す





食材の良さは ことばだけでなく 食べるのが一番



斑鳩産の食材のすばらしさをいろいろなところで知らせることが大切と、各種調理教室や催しで紹介をされている斑鳩町食生活改善推進員協議会のみなさん。今回は、松田会長に、斑鳩産の食材の良さについてたずねました。



斑鳩町食生活改善推進員協議会
松田 和枝 会長

菜の花油は、オリーブオイルに匹敵するぐらいオレイン酸が多く含まれ、コレステロールを下げる働きがあるそうです。

菜の花油は健康食品

「買ってみよう」となると思いますが、食べ方がわかり、身体に良い点を紹介することで、「食べてみよう」となると思っています。

普及させるには 食べてみるのが一番

斑鳩産の食材を紹介するようになったのは、農業委員会から斑鳩産の食材を使ってくれないか、と話があったのがはじまりです。そこで斑鳩町食生活改善推進員協議会のメンバーと話し合い、各調理実習などで、斑鳩産の食材を使ったメニューを紹介するようになりました。やはり、どんなに良い食材も、食べ方がわからないと広まりません。

黒米にはアントシアニン色素が含まれるので、健康にはとても良いそうです。



黒米 (200g入)
1袋 300円

菜の花油のほかに、斑鳩産の「黒米」もおいしいですよ。モチモチ感があるので、白米と合わせて炊くとピンク色に炊きあがります。黒米のプチプチ感が残り、食感を楽しめま

黒米の食べ方は



菜の花油
1本 850円

実際、家では、中華風ドレッシングのごま油の代わりに使ったり、炒め油の代わりに使ったりして使っています。ごま油のように香ばしい香りではありませんが、使ってみると、胃がもたれず、あっさりしているように感じますね。今は、揚げ物にも菜の花油を使うようになりました。自分が使ってみて良いと感じるのは、人に勧めやすいですね。

身体の中に入るものは 少しでも良いものを

スーパーに行くと、世界中の食材が並んでいます。やはり、住んでいるところまでとれた食材が、一番、身体になじみやすく、おいしい食材だと思います。

これから身体をどんどんつくっていく子どもたちも、食が細くなる年配者も、身体の中に入るものは少しでも良いものにしたいですね。

販売ルートの情報を



生駒郡老人クラブ
連合会女性部で紹介
された健康メニュー

いろいろな教室や催しのときに、口コミで広報しています。その時に必ず販売場所をきかれます。現在は、役場観光産業課と法隆寺いセンターで販売されています。もっと販売場所が増えたと伝えやすいですね。そして、斑鳩のブランドとしてどんどん広報してほしいですね。

秋の叙勲・褒章

産業や環境、地方自治等の各分野で極めた功績を残されたみなさんに送られる「秋の叙勲・褒章」が発表され、斑鳩町では次のみなさんが受章されました。

瑞宝単光章

(消防功勞)



中野 豊之 さん

中野さんは、昭和44年、斑鳩町消防団に入団され、また平成14年から平成17年の退団時まで副団長として、通算36年間にわたり、昼夜を問わず斑鳩町の住民のみなさんの生命と財産を守るため、消防団活動をおこなってこられました。「消防団としての活動のなかには、3件の大きな火事と富雄川の増水による見回りが記憶に残っています。しかし、どんな災害にも団員が明け方までがんばって協力してくれたことはありがたかったです。また、いつでも団員みんなと和気あいあいと過ごせたことが今回の受章につながったと思います。」と謙虚に話されました。「今後は、人生のある限り、無理をせず家業をおこないつながりながら有意義に過ごせたらと思っています。」とやさしく話されました。受章を心よりお喜びし、なお一層のご活躍を期待いたします。

黄綬褒章

(業務精勵)



植田 安男 さん

住友金属工業株で、鉄道会社関係の電車の台車製品の検査業務に41年間携わってこられた植田さん。現在も引き続き勤務されておられます。「少しの検査漏れも大きな事故につながるため、業務には神経を使います。」「鉄道事故のニュースを聞くと、事故原因は何か、点検漏れではないか、大変気になりました。安全を守ることの重要性をいつも感じています。」と話される植田さんに人の命を守る仕事に対する厳しさを感ずりました。「以前より田舎暮らしに過ごされてきたので、定年後は、夫婦でゆっくりと田舎で過ごしたいと話しています。また、趣味などを楽しみながら目標をもって過ごしたいと思っています。」とやさしく話されました。受章を心よりお喜びし、なお一層のご活躍を期待いたします。

瑞宝単光章

(警察功勞)

岡田 權治郎 さん

警察官や自衛官など危険性の高い仕事に就いていた人が対象となる「危険業務従事者叙勲」が発令され、斑鳩町では、岡田權治郎さんが受章されました。

岡田さんは、昭和34年から平成10年までの約38年間、大阪府警本部や南警察署、西成警察署などで警備課業務などに携わられました。

「当時はいろいろなことがありました。表彰を受けることはありがたいことです。」と謙虚に話されました。

「退職後は、現役当時の仲間とカメラを楽しんでいたり、溪流釣りを楽しんでいました。今は、朝がつかいのでなかなか行けません。無理をしない程度に続けたいと思います。4、5年前から畑をかりて、親の手伝いで畑仕事をしてきた子どもの頃を思い出しながら野菜作りを楽しんでいます。きゅうりやなすなどの夏野菜は終わりましたが、これからは白菜などの冬野菜の収穫が楽しみです。」とやさしく話されました。

受章を心よりお喜びし、なお一層のご活躍を期待いたします。

12月4日から10日までは

人権週間です

12月4日から10日までを「人権週間」と定め、広く国民に人権尊重思想の普及高揚を図ることとしています。

平成23年度啓発活動重点目標

「みんなで築こう 人権の世紀」

「考えよう 相手の気持ち」

「育てよう 思いやりの心」

と定め啓発活動をおこなっています。斑鳩町には、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がいます。

秘密は守られますので、人権に関することでお悩みのときは、気軽にご相談ください。

(敬称略)

- ・ 西尾 雅央
- ・ 已波 美津子
- ・ 山本 恵一
- ・ 川本 佳世子
- ・ 應矢 志図香
- ・ 中塩 利明
- ・ 松田 和枝
- ・ 上田 昌功

相談日 毎月第2水曜日

午後1時～4時

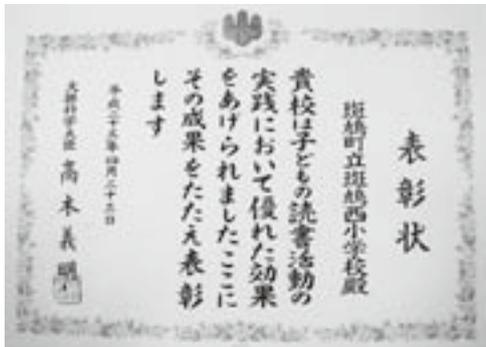
相談場所 役場1階第3会議室

問合せ 住民課 (☎内線163)

斑鳩西小学校 文部科学大臣賞受賞

斑鳩西小学校では、「えほんのくに」を開催し、一年生から本に興味を持てるよう、また低学年、保護者、高学年がお互いに読み聞かせを行える環境づくりをしています。

また、図書委員会による読み聞かせ活動や教師・児童による「おすすめ本」の紹介、保護者などによる図書ボランティア活動など、さまざまな方法による「子どもたちの読書活動に関する取り組み」が認められ、文部科学大臣賞を受賞されました。



町功労者表彰を受けられたみなさん

平成23年度

町功労者表彰

斑鳩町の発展と振興に尽くされたみなさんの功績をたたえるため、斑鳩町表彰条例に基づき表彰が11月3日、いかるがホールでおこなわれ、次のみなさんが受賞されました。

- 栗本 裕美さん 行政功労
(元斑鳩町教育長) 後列中央
- 高永 晴雄さん 行政功労
(元斑鳩町助役)
- 元斑鳩町表彰審査委員会委員
- 松尾 政則さん 行政功労
(元斑鳩町民生・児童委員) 後列右
- 故中尾 美江子さん 町民功労
(元斑鳩町交通安全母の会会長) 前列左
- 故村上 夫佐子さん 町民功労
(元声の広報事業ボランティア) 前列右



たくさんみつけた まちの宝物

『わたしの町のたからもの』

絵画コンクール入賞者発表

10/29・中央公民館

世界遺産法隆寺のある町として、町の宝物を後世に引き継ぐ心を育むため、「わたしの町のたからもの」絵画コンテストがおこなわれ、次のみなさんが表彰されました。

応募総数 486人(敬称略)

(入賞者名・学校名・学年)

日本ユネスコ協会連盟会長賞

遠藤 涼 (斑鳩中3年)

斑鳩ユネスコ協会会長賞

仙頭 颯馬 (斑東小5年)



授賞式の様子

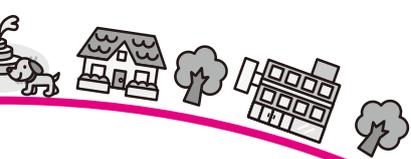
優秀賞

佳作

- 向井 美琴 (斑東小3年)
- 原田 望史 (斑鳩中2年)
- 渡邊 奈々恵 (斑鳩中3年)
- 栗原 恵莉 (斑鳩小2年)
- 中川 直哉 (斑鳩小2年)
- 水田 めぐむ (斑鳩小5年)
- 長野 はづき (斑西小5年)
- 山本 由希菜 (斑東小1年)
- 土井 魂 (斑東小4年)
- 清水 千颯 (斑東小4年)
- 日笠 竜輔 (斑東小6年)
- 石原 準也 (斑東小6年)
- 松島 周 (斑鳩中1年)
- 山本 啓人 (斑鳩中1年)
- 東野谷 瑞月 (斑鳩南中1年)
- 山崎 綾香 (斑鳩南中2年)
- 八瀬 仁美 (斑鳩南中2年)
- 水田 いをり (斑鳩南中3年)



見学の様子



斑鳩の秋は文化祭から

～ 斑鳩の里文化芸術祭 ～

11/3～11/6・いかるがホール

11月3日から11月6日まで、いかるがホールで、斑鳩の里文化芸術祭がおこなわれました。

初日の11月3日、大ホールでは、5人の町功労者、美術展覧会入賞者の表彰などがおこなわれたほか、ロビーではお茶会が開かれるなど、華やかな1日となりました。

その他、11月6日まで、小ホールや研修室では、絵画や写真、書、陶芸などの美術展覧会や菊花展がおこなわれ、みごとな作品に見学者は魅了されました。

また、11月3日午後からは、「史跡中宮寺跡シンポジウム」がおこなわれ、平成20年度～22年度に実施した発掘調査成果の報告や、大脇潔 近畿大学教授、東野治之 奈良大学教授、水野正好 奈良大学名誉教授による基調講演やパネルディスカッションがおこなわれ、約200人の歴史ファンが熱心に聞きっていました。



◀ 斑鳩小学校の
すばらしい謡と能の舞



▲ 和太鼓いかるが
によるオープニング舞



▲ すばらしい作品に
見学者はうっとり

◀ 凜とした雰囲気でおいしい
お茶をいただきました

友だちと仲良くしようね

～ 人権擁護委員による人権紙芝居 ～

10/24・斑鳩東幼稚園

人権の心は幼い子どもからと、斑鳩町人権擁護委員のみなさんによる「人権出前教室」が斑鳩東幼稚園でおこなわれました。

わかりやすいお話を紙芝居にして子どもたちに「いじわるをしないで、友だちのことを大切にしようね。友だちと仲良くしようね。」と話しかけながら、子どもたちの心に自分の人権も友だちの人権も大切にすることを伝えられました。

また、人権イメージキャラクターの人KEN まもる君、人KEN あゆみちゃんの登場に子どもたちは大喜び。「お家へ帰って紙芝居やまもる君やあゆみちゃんのことをお話してね。」の言葉に「はい」と大きな返事が返りました。



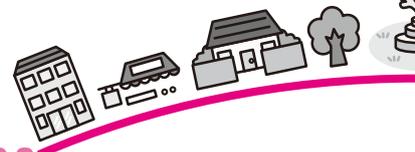
◀ 楽しい紙芝居を
聞きました



▲ まもる君とあゆみちゃん
と握手したよ



▲ ちいさいまもる君とあゆみちゃん
とも握手しました



友 だちと気持ちを一つにするのは楽しい

～ 文楽を知ろう ～

10/19・斑鳩東小学校

日本の古くから伝わる伝統芸能を子どもたちにも知ってもらおうと斑鳩東小学校5年生が、国立文楽劇場のみなさんによる人形浄瑠璃「文楽」の体験学習をおこないました。

人形の頭と右手を動かす主づかいと、人形の左手を動かしたり、小道具を出したりする左づかい、人形の両足を動かす足づかいの3人で、1体の人形を生きているように動かす文楽。

子どもたちにとって見るものすべてが新鮮なようで、本当に生きているような人形の動きに驚きの声をあげていました。

人形の操作体験では、友だちの気持ちをひとつにする楽しさを味わうように友だちと顔を見合わせて操作する姿が印象的でした。



◀ 文楽の人形って重いね

▶ 友だちと一緒に人形を操作しました



◀ 人形を使って立ち回りをおこないました

兵 庫県太子町と住民交流

～ 太子あすかふるさとまつり ～

11/3・兵庫県太子町

太子ゆかりの友好都市、兵庫県太子町の催し「太子あすかふるさとまつり」へ約20人の住民のみなさんが参加。今年は、兵庫県太子町のイベントを楽しんだり、「斑鳩寺」や「龍田小学校」など聞きなれた名前に驚きながら、まちなか散歩や、斑鳩寺の住職によるお話を聞いたり、兵庫県太子町をより一層身近な町に感じる1日となったようです。



◀ 太子町の歴史を今に感じるまちなか散歩

聖 徳太子でつながる3町の縁

～ 第12回 中学生太子サミット ～

11/5・斑鳩小学校ランチルーム

斑鳩町と友好都市の大阪府太子町、兵庫県太子町の中学生が交流を深める「中学生太子サミット」。今年は斑鳩町での開催となりました。「総合的な学習の時間」の取り組みを大阪府太子町の太子中学校、兵庫県太子町の太子西中学校、太子東中学校、そして斑鳩町の斑鳩中学校、斑鳩南中学校の5校による発表のあと、斑鳩町の小中連携英会話学習での英語による観光ガイドのようすがビデオにより紹介されました。

午後からの史跡藤ノ木古墳の石室見学は、雨の中の見学となりましたが、参加した中学生は、藤ノ木古墳についての説明を受けながら、3町の縁の深さをあらためて感じているようでした。

▶ まちでみつけた七不思議を発表



いにしえの風

～斑鳩文化財センター
だより～

斑鳩文化財センター
(0745-70-1200)



先月の11月3日、「史跡中宮寺跡シンポジウム」が開かれました。参加されたみなさんもおられるのではないのでしょうか。そこで今月号では、中宮寺跡についてお話をしたいと思います。

公園整備へとすすむ史跡中宮寺跡

「史跡中宮寺跡シンポジウム」

中宮寺跡の発掘調査が平成22年度に終了したことから、発掘調査の成果を総括するとともに、中宮寺について、瓦や古代史などの分野から考えてみようということで「史跡中宮寺跡シンポジウム」が開催されました。

中宮寺跡とは

中宮寺は聖徳太子が建立したとされる7つのお寺の1つに数えられる、飛鳥時代に創建された寺院です。現在は法隆寺の夢殿がある東院の北東側にありますが、ここには、1600年頃に移転したと考えられています。創建当初の場所は、現在の場所から東へ約400mのところであり、現在の中宮寺と区別するため中宮寺跡と呼ばれています。

昭和38年から数度にわたる発掘調査がおこなわれた結果、飛鳥時代創建の貴重な寺院跡であることが判明したため、国史跡の指定を受けています。斑鳩町では、この中宮寺跡を史跡公園として整備する計画をたて、整備の基礎資料を得ることを目的とした発掘調査を、平成20年度から22年度にかけて実施しました。このうち、平成21年度におこなった塔基壇の調査でみつかった柱穴につ

いて紹介します。

心柱を立てた「やぐら」の発見

塔にはその中心をつらぬく「心柱」という太い柱があり、その柱を支えるための「心礎」という大きな礎石が据えられています。中宮寺跡の心礎は、平面の形は長方形をしていて、上面は平らに加工されています。今回の調査では、心柱を心礎上面に立ち上げるために使用された「やぐら」のものと思われる柱穴が、心礎から南北にそれぞれ5mの位置で2つ見つけられました。ただし、柱穴の西側は発掘されていないため全体の形はわかりませんが、三角形であればあと1つ、四角形であればあと2つあることとなります。心柱は10m以上の長いものであるため、高いところから綱で引き上げる必要があり、これまでも「やぐら」が存在することは予想されていましたが、今回の調査ではじめて考古学的に確認されました。

これからの中宮寺跡について

今後、中宮寺跡については、発掘調査の成果を踏まえながら、町民のみなさんをはじめ、多くの人たちに親しまれる公園整備をおこないますのでご期待ください。



てんいち先生

※「てんいち」とは、てん(英語の10)と、いち(1)を合わせて11(毎月11日は人権を確かめあう日)という意味です。

ちょっと知ってる？ 斑鳩町

「ちょっと知ってる？斑鳩町」は、斑鳩町の歴史や風習のほか、斑鳩町のちょっと気になることを調べてお伝えする不定期連載です。

みなさん気づいていただけましたでしょうか？
今月号の「広報斑鳩」は、555号です。なんと5並びです。500号特集をおこなったときからもう55か月がすぎました。月日が経つのは早いものですね。そこで、今月号の「ちょっと知ってる？斑鳩町」は、5にちなんだ斑鳩町と関係することはないかと調べると、龍田南5丁目5番あたりに片桐氏の居城、竜田城跡がありました。竜田城跡について紹介します。

竜田川の東岸に かたぎりかつもと 片桐且元の居城 竜田城跡

関ヶ原の戦い後 片桐且元が竜田に居住

関ヶ原の戦いののち、片桐且元は、平群郡において2万4千余石の封地を受け、竜田に陣屋(城)をかまえていました。

且元は、大坂夏の陣ののち元和元年(1615年)に大和およびその周辺の諸国の4万石を領する大名となりましたが、同年亡くなり、跡を継いだ第2代孝利のときに、「御屋敷」が完成したと言われています。

第2代孝利には、子どもがいなかったため、弟の為元がその名跡をつぎ、遺領のうち1万石をたまわりました。その後、片桐氏は、実子に恵まれないことが多く、大名としては存続することができなくて、わずかに旗本としてその名跡を伝えていました。

しかし、元禄7年(1694年)第6代貞就に実子がなかったため、貞就が亡くなったのち、片桐氏は断絶となりました。

自然物により外部からの攻撃を防御

竜田城跡は、竜田の町の南、竜田川の東岸にあります。城は北からのびた矢田丘陵の丘尾の先端に築かれていました。平群谷をでた竜田川が、北西方から南方に流下し、これが自然の堀の働きをしていました。現在の竜田川の流れとは違い蛇行していたようです。そして、南方は、大和川と水田があり、南方からの攻撃を防ぐ防御線となっていました。東方は、地形的には、やや甘いようですが、竜田神社と吉田寺との東側に竜田街道を南北に横切る横堀が造られていました。城からは東と南とに広がる水田地帯が望まれたようです。現在の竜田川の流れとなったのは、この城の築城にともなったことと考えられます。

また、城跡の南側には白山神社と呼ばれる神社があります。この白山は城山のことで、この神社は竜田城の守護神であったという説もあります。

(斑鳩町史より)

○片桐氏系図



斑鳩交番だより

西和警察署
(☎0745)
(72)0110



役所職員を騙る 振り込め詐欺に注意

10月25日、奈良市内の女性宅に、市役所社会保険事務局の職員を騙る男から「医療費の還付金があるので、この番号まで電話してください。」と電話があり、かけると「還付金の締切が今日まで」となる。M機へ行くよう指示され、現金約50万円を指定の口座へ振り込んでしまう。

他にも同様の電話が奈良市内の女性宅にかかっている。
振り込め詐欺の発生状況
奈良県下で振り込め詐欺は、平成23年9月末現在14件発生しています。9月中は、大和郡山市と大和高田市内で社会保険庁の職員を名乗った振り込め詐欺が2件発生。公的機関の職員などがキャッシュカードを預かることはありません。

被害にあわないために

公的機関が医療費の還付手続きにATMに行くよう指示することはなく、振込みを要求することはありません。
このような不審電話があれば、すぐに警察(110番)通報してください。

わたしが 私らしく あるために

ver.117

男女共同参画
社会をつくろう

自分自身の生き方に関する悩み、人間関係に関する悩み、夫のこと、夫婦の関係、夫（恋人）の暴力、別居、離婚に関する悩み、子どもや子育てに関する悩み、家族のこと、親子関係などの悩み、性暴力、セクシュアル・ハラスメントなどの性的な被害、職場や仕事に関する悩みなど、女性をとりまく悩みはさま

女なんだから、母親なんだから、妻なんだから・・・と「～らしさ」に縛られて、「あなたらしさ」を失っていませんか。

「どうしよう」「つらい」「困った」と思ったらためらわず「女性のための相談」をご利用ください。

がまんして いませんか？...

ざまです。

斑鳩町では、さまざまな女性の悩みにお応えするため、専門のカウンセラーが相談員の立場でともに考え、あなたの新しい第一歩を踏み出すお手伝いをする「女性のための相談」をおこなっています。

あなたは、自分を大切にしていますか？

他人からどう思われるかばかり気にしていませんか？

暴力の被害にあっていますか？

あなたには、あなたらしく生きる権利があります。

困ったなと思ったらひとりで悩まずにどんなことでも気軽に相談してください。相談は無料、秘密は堅く守ります。

女性のための相談

女性がかかえるさまざまな悩みなどの相談を面接や電話でお受けしています。

一人で悩まないで話してみませんか。

専門の女性カウンセラーが心の整理のお手伝いをします。

まずは、お電話でご予約ください。

日時 毎月第2金曜日 9:30~12:30

毎月第4金曜日 13:00~16:00 ※1人50分程度

相談料 無料

相談場所 斑鳩町役場内会議室（電話相談もできます）

※予約制。事前に☎0745-75-9269(予約専用電話)にお電話ください。

※月により相談日が変わるときがあります。「町の情報」の頁を確認してください。

「どうしよう」
と思ったら
「女性のための
相談」へ...



お知らせ

年末年始のお休み・本の貸出

年末年始の休館は次の通りです。

図書館 12月28日(水)〜

平成24年1月4日(水)

☎0745(75)7733

図書館
だより

家庭科というと、調理実習に縫い物といったイメージですが、この本では自分の暮らしを整えるだけでなく、社会の中で他者とともに生きていく力を育てていける教科だと述べられています。当初、英語の教師であった著者が、自らの経験からその必要性を実感し、新たに家庭科の教師となりました。暮らしに必要な技術的なものにとどまらず、お金の問題、家族との関係、時間の使い方など、自立した生活を送るために必要な知識が具体的に書かれています。



南野忠晴 著／岩波書店

●おすすめの本●
「正しいパンツのたたみ方」

パゴちゃんの地球とながよし

※チャレンジ25キャンペーンは、地球と日本の環境を守り未来の子どもたちに引き継いでいくため、地球温暖化防止対策を推進する国民運動として、政府が展開しているキャンペーンです。斑鳩町役場もチャレンジャーとして登録しています。



夏の節電の次は、冬の節電。みんなで家の中から暖めて、地球にもお財布にもやさしいエコ生活をはじめよう。

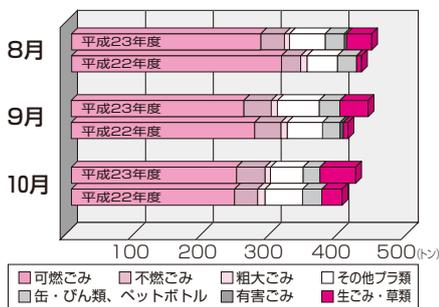
未来が変わる。
日本が変わる。
チャレンジ25

冬の節電は「うちエコ！」で

オフィスでは、冬、寒いときには着る、過度に暖房機器に頼らない“WARM BIZ”（ウォーム・ビズ）が、夏のクール・ビズと同じく定番になっています。

12月は地球温暖化防止月間。家の中でも自分のライフスタイルにあった「うちエコ！」で、家族みんなで、エコな生活スタイルについて、考えましょう。

家庭から出るごみの量



10月の生ごみたい肥化量5,663kg
 可燃ごみの2.3%をたい肥化できました
 ※モデル世帯数824世帯（10月末）

教えてパゴちゃん！ 「うちエコ！」ってなに？



◎衣の「うちエコ！」

タートルネックセーターの上にシャツやワンピースを着たり、スカートの下にスパッツやジーンズをはくなど、ひとつアイテムをプラスするだけでOK。あなたにぴったりのオシャレに「うちエコ！」見つけてみてください。



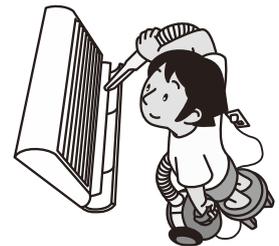
◎食の「うちエコ！」

温野菜サラダにしたり、味付けに唐辛子など発汗作用のある食材を加えるなど、体の中から温まる食材を使ったり、調理方法を工夫してみましょう。みんなで1ヶ所に集まり団欒できる「鍋」はとっても簡単な「うちエコ！」です。



◎住の「うちエコ！」

省エネの製品に買い換える。家電製品はマメに電源を切る。エアコンのフィルターは定期的に掃除する。温水便座のふたは閉める。など簡単にできることがまだまだいっぱい！



12月は「人権を考える」です。

— 図書展示 —



— おはなし会 —

- 町立図書館
日時 12月17日(土) 午後3時～
- 公民館図書室
図書室(中央・東公民館)
日時 12月13日(火) 午後2時～
- 図書室(西公民館)
日時 12月13日(火) 午前11時～
- 図書室 12月28日(水)～
平成24年1月4日(水)
年末年始の休館・休室にとまない、
図書館は12月14日(水)から26日(月)まで、
図書室は12月14日(水)から27日(火)まで、
12冊4週間の貸出をおこないます。
なお、ホームページは休館中でもご覧いただけます。

聖徳太子の
「和」の精神を
大切にする

斑鳩っ子の活動

～斑鳩町立幼・小・中学校の
道徳教育のようす～

斑鳩小学校
(☎0745-74-1201)

今月号から2か月に1回の連載がはじまりま
す。



10月号の特集でお知らせしました「斑鳩町の道徳教育」について、町立各幼稚園、小・中学校の具体的な取り組みについて、子どもたちの活動のようすを写真を中心にお知らせします。

まず、第1回の「斑鳩っ子の活動」は、斑鳩小学校の取り組みについて紹介します。

伝統芸能「能」や体験活動「雑巾がけ選手権」などから学ぶ

～斑鳩小学校ならではの道徳教育の取り組み～

地域文化から学ぶ

斑鳩小学校では、9年前から地域の伝統芸能である「能」を身近に感じ、郷土斑鳩に愛着・誇りを持たせたいというねらいで能の体験学習を取り入れています。金剛流シテ方植田恭三師の指導のもと和の心や「あいさつ・礼儀・けじめ」を大切にす
る教えを受けながら謡や仕舞を学んでいます。主に3年生と能クラブで取り組んでいます。



▲7月におこなわれた「商工祭り」で能の舞を披露

体験活動から学ぶ

昨年度から奈良県教育委員会の指定モデル校として「体力・規範意識の向上」をめざし、「雑巾がけ選手権」に取り組んでいます。「雑巾がけ選手権」は、長い雑巾を使って雑巾がけのタイムを競う活動です。友だちどうし呼吸を合わせながら進まない
と長い雑巾が曲がってしまったり、タイムが遅くなったりします。「雑

巾がけ選手権」をおこなうことで、子どもたちは、体力をつけるとともに友だちとの和を学んでいます。



▲みんな心1つにGO!

また、登校時、学級ごとに校門に立ち、登校してくる児童に「おはようございます」とあいさつ運動をしています。今では通行中の地域のみなさんからも多くのあいさつをいただき、子どもたちも気持ちの良い1日のはじまりを過ごしています。

▼登校してくる児童たちや地域のみなさんに「おはようございます」



▲福祉施設のみなさんと交流

考えあうことから学ぶ

道徳の時間には、各学年が「郷土を愛する心を育てる」ことをねらいとした教材を使用し、学習を進めています。例えば、「ふるさといとこさがし」や「日本のたから」などの教材で地域のよさを発見し、郷土を大切にしようとする心情を培っています。また、社会科での地域学習や能学習と関連づけながら、活発に意見を出しあい、考えあう授業をめざしています。

今後、地域に出向いたり、地域のみなさんを招いたり、人としての生き方についても追及していきたいと考えています。



▲「ふるさといとこさがし」の授業風景

生ごみダイエットはじめよう!

よく存知ですか?

生ごみ処理機等購入奨励金制度



斑鳩町では、可燃ごみ焼却施設の老朽化や、全国的な焼却灰の埋立て処分場の問題に対応するため、燃やしたり、埋立てたりして処理するごみを限りなくゼロに近づける「ゼロ・ウェイスト」をめざしています。

特に、可燃ごみの約3割をしめるといわれる「生ごみ」は、分別することで、たい肥として有効に活用できるため、可燃ごみの焼却量を大幅に減らすことができます。

生ごみを分別してみると、可燃ごみ袋がとつても少なくなるので、みなさんも、日頃の生ごみの多さに気づかされると思います。

生ごみは、貴重な「資源」です。ちよつと手をかけて工夫するだけで、すばらしいたい肥に生まれかわります。



◎生ごみダイエットでいいこといっぱい

●生ごみが腐らない、臭いがない!

生ごみ処理容器を使うと、生ごみを毎日処理できて、とっても衛生的。

●ごみ出しが楽に

生ごみ処理容器で処理すると、生ごみの容積は約7分の1に(電気式生ごみ処理機の場合)。水分を含んだ重い生ごみを集積場所まで運ぶ手間が省けます。

●家計の節約に

生ごみを減らせば、町指定ごみ袋の使用枚数が減り、家計の節約にもつながります。

※1世帯(4人家族)の場合

1日の排出量 約460g
1年間の排出量 約168kg



町指定可燃ごみ袋大(1枚45円) 34枚分(1,530円)に相当。

◎生ごみ処理容器等を購入すると奨励金が出ます

町では生ごみ処理容器等を購入された人に奨励金を出しています。ぜひご利用ください。

●奨励金の再交付制度があります

奨励金を交付した翌年から起算して、生ごみ処理機は10年、生ごみ処理容器・EMボカシ処理容器は、5年を経過すると再交付できます。購入年が不明の人は環境対策課へ問い合わせてください。

※奨励金の交付には、指定の申請書と購入証明が必要です。購入前に事前に環境対策課(☎内線1333)へ問い合わせください。

「EMボカシ」とは...

EM (Effective Micro-Organisms 役に立つ微生物の集まり) を米ぬかなどに混ぜて発酵させたもので、生ごみをたい肥にするのに使います。

EMボカシは役場環境対策課窓口で、200円(1kg)で販売しています。

※町外の方は300円(1kg)

種類		奨励金の対象数	奨励金の額
生ごみ処理機 (電気式・手動式)	生ごみを微生物により分解または電気により水分を蒸発させて、たい肥にかえる電化製品。値段は2~8万円ぐらい。	1世帯 1台のみ	購入金額(消費税抜き)の1/2 限度額(1台当り)…2万円
生ごみ処理容器 (コンポスト)	庭や畑など屋外に設置し、生ごみの上に土やEMボカシをふりかけて、肥えた土を作ります。3~8千円ぐらい。	1世帯 2台まで	購入金額(消費税抜き)の1/2 限度額(1台当り)…3千円
EMボカシ 処理容器	生ごみの上にEMボカシをふりかけ、容器内で発酵させて、たい肥にします。値段は2~4千円ぐらい。	1世帯 2台まで	購入金額(消費税抜き)の1/2 限度額(1台当り)…2千円

役場・公共施設の業務

	12/27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)	1/1 (祝・日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)
戸籍事務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(戸籍に関する届出の受付のみ)										
自動交付機 (住民票、印鑑登録、証明書の交付)	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
その他の役場業務	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
生き生きプラザ斑鳩	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
保健センター	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
上下水道部	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○
いかるがホール	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
町立図書館	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
中央・東・西公民館	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
すこやか斑鳩 スポーツセンター	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
ふれあい交流センター いきいきの里	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○
老人憩の家	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○
火葬場	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
鳩水園 (し尿のくみ取りに関する連絡)	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○

*戸籍に関する届出(死亡届等)は休日でも取り扱います。ただし出生届は生まれた日を含めて14日以内となっていますが、14日目が12月29日(木)から平成24年1月3日(火)までの間に到来する場合は、1月4日(水)に届出することができます。

*自動交付機を利用する場合は、あらかじめパゴちゃんカードと暗証番号の登録が必要です。なお、戸籍証明は休日期間中の発行はできません。

*犬の引き取りは、年末は12月16日(金)まで、年始は1月6日(金)からです。

三室休日応急診療所

診療日	12/23 (祝・金)	24 (土)	25 (日)	26 (月)	27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)	1/1 (祝・日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)
	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×

☆ところ 稲葉車瀬 2-5-18(☎0745-74-4100)

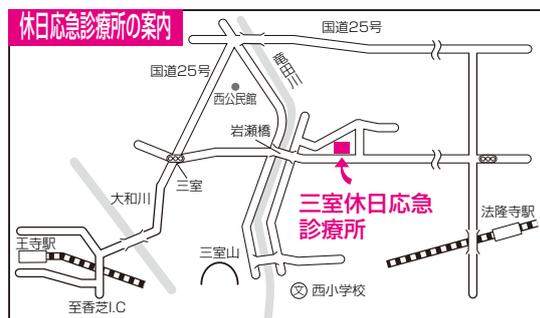
☆受付時間・診療科目

あさ 午前8時30分～11時30分(内科・小児科・歯科)

ひる 午後12時30分～4時30分(内科・小児科・歯科)

よる 午後5時30分～8時30分(内科・小児科)

☆12月23日、25日は平常診療で、あさの受付時間は、午前9時30分からです。



ごみ・資源物の収集と持ち込み

地区	12/23 (祝・金)	24 (土)	25 (日)	26 (月)	27 (火)	28 (水)	29 (木)	30 (金)	31 (土)	1/1 (祝・日)	2 (月)	3 (火)	4 (水)	5 (木)
可燃ごみ 収集 ※注①	火・金 曜日地区 ○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×
	月・木 曜日地区 ×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○
不燃ごみ 収集	東地区 ×	×	×	○ (D地区)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	西地区 ×	×	×	×	○ (H地区)	×	×	×	×	×	×	×	×	×
木くず・ 草類	東地区 ×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
	西地区 ×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
ビン・缶類、 ペット ボトル収集	東地区 ×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
	西地区 ×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
その他プ ラスチック 類収集	東地区 ×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
	西地区 ○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
有害・危 険なごみ	全地区 ×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
ごみ・資源物の 持ち込み(※注③)	×	×	○	○	○	○	○	○	○ (午前1時まで)	×	×	×	○	○
粗大ごみ (※注④)	予 約 ×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○
収 集	×	×	○	○	○	○	○	○ (午前1時まで)	×	×	×	×	○	○

注意事項

注① 地区により、可燃ごみの収集の曜日が異なりますので、「平成23年度収集日一覧表」(黄色)で確認のうえ、お間違えのないようにお願いします。

可燃ごみは、**年末は12月30日(金)(火・金曜日地区)**まで、**年始は1月5日(木)(月・木曜日地区)**から平常どおり収集します。

注② 不燃ごみ、木くず・草類、資源物(ビン・缶類、ペットボトル、その他プラスチック類)は、「平成23年度収集日一覧表」のとおり収集します。ただし、12月29日(木)～平成24年1月3日(火)は収集しません。

※12月23日(祝・金)の西地区のその他プラスチック類は収集します。

注③ ごみの持ち込み

受付場所…衛生処理場(幸前2丁目8-9 ☎0745-74-2371)

受付時間…12月30日(金)まで(午前8時30分～午後3時30分)

12月31日(土)(午前8時30分～午前11時)

○ 可燃ごみ、不燃ごみ、資源物は、必ず分別して町指定袋に入れて持ち込んでください。
(※町指定袋以外は受付できません)

○ 木くず・草類は、町指定袋に入れずに持ち込むこともできます。(10kg当たり40円の手数料が必要です)

○ 粗大ごみの持ち込みは有料です。持ち込み時に手数料が必要となります。

注④ 粗大ごみ(軒先収集)の予約と収集

予約場所…町粗大ごみ処理予約事務所(☎0745-75-3663)

予約受付時間…12月29日(木)まで(午前8時30分～午後5時)

収集時間…12月29日(木)まで(午前8時30分～午後3時)

12月30日(金)(午前8時30分～午前11時まで)

*予約については年末年始に集中しますので、なるべく早めにご予約ください。予約の状況により希望の日に収集できないこともあります。ご了承ください。

水道修理当番表

★年末年始の水道管破損・屋内での修理は、下表の当番業者で受け付けます。

	12/29(木)	30(金)	31(土)	1/1(祝・日)	1/2(月)	1/3(火)
午前8時30分 ～午後5時	西部水道協同組合サービスセンター ☎0745④5405			(有)オギウ工 ☎0745⑤6374	機森下ガスセンター ☎0745④2027	(株)斑鳩設備 ☎0745⑤2939
午後5時～ 翌朝8時30分	(株)機森下ガスセンター ☎0745④2027	勝間設備工業(株) ☎0745④0208	松本工業所 ☎0745⑦0871			

12月定例議会の日程

議会事務局 (☎内線302)

議会を傍聴してみませんか！
議場は役場3階です。

12月5日(月) 本会議初日

(委員長報告、提案説明、議案上程)

広報発行常任委員会

12月8日(木) 一般質問

9日(金) 一般質問

13日(火) 建設水道常任委員会

14日(水) 厚生常任委員会

15日(木) 総務常任委員会

16日(金) 予算決算常任委員会

19日(月) 議会運営委員会

22日(木) 本会議最終日

(委員長報告、討論、表決)

※開会時間は午前9時を予定していますが、日程、時間は一部変更になる場合があります。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

募集

平成24年度学童保育入室児童募集

福祉課 (☎内線125)

対象者 小学校1年生～4年生で、

保護者が昼間つねに仕事や病気等の理由で不在である児童。

実施期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

開設時間 平日は放課後～午後6時30分。学校休業日は午前7時45分～午後6時30分。

開設場所・定員

・斑鳩学童保育室(斑鳩小学校内)

・斑鳩西学童保育室(斑鳩西小学校内)

・斑鳩東学童保育室(斑鳩東小学校内)

申込 12月20日(火)までに、所定の申請書と必要書類を添えて、福祉課へ提出してください。申請書等は福祉課で交付します。

※なお、現在入室されている児童で、来年度も入室を希望される場合も申請書を提出してください。定員を超えた場合は必要性の高い児童から入室となります。

12月の相談

12月の相談

相談日	時間	場所	申込
無料法律相談 13日(火)、20日(火)、27日(火) (電話予約申込順)	13:00～16:00	役場1階 第2会議室	住民課 (☎内線163)
消費生活相談 22日(木) 1日(木)、8日(木)、15日(木)	9:00～16:00 13:00～16:00	役場1階 第3会議室	申込不要 問合せ住民課 (☎内線163)
人権相談 行政相談 14日(水)(毎月第2水曜日) 6日(火)(毎月第1火曜日)	13:00～16:00	中央公民館	事前に☎0745-240077 までご連絡ください
青少年悩みごと 教育相談 毎週火・金・土曜日	9:00～16:00	中央公民館	☎0745-92-5570 FAX0745-92-5568 (若者サポート神須学園)
出前サボステ若者 自立の無料相談 毎月第2土曜日	9:00～12:00	中央公民館	福祉課 (☎内線125)
子育て相談 毎月第2・第4水曜日	9:00～16:00	生き生きプラザ 斑鳩相談室	
母と子の悩みごと 相談 母子電話相談(毎週月～金曜日(休日除く))	8:30～17:30	☎内線125(福祉課)	
女性のための相談 2日(金)(第1金曜日) 9日(金)(第2金曜日)	9:30～12:30 13:00～16:00	役場会議室	予約専用☎0745-249269 休日を除く8:30～17:30
増改築無料相談 17日(土)(毎月第3土曜日)	13:00～16:00	中央公民館	全奈良建築斑鳩支部 ☎0745-241218

※相談の日程が9:00～16:00の場合は、12:00～13:00の間は不在となります。

- 主な連絡先
- 斑鳩町役場 0745-74-1001
 - 上水道課 0745-74-1401
 - 下水道課 0745-74-2406
 - 町立図書館 0745-75-7733
 - 中央公民館 0745-74-1511
 - 東公民館 0745-74-4122
 - 西公民館 0745-75-3911
 - 中央体育館 0745-75-3100
 - 斑鳩文化財センター 0745-70-1200
 - 生き生きプラザ斑鳩 0745-70-1000
 - 保健センター 0745-70-0001
 - 斑鳩町観光協会 0745-74-6800
 - ふれあい交流センターいきいきの里 0745-74-0990
 - 衛生処理場 0745-74-2371
 - 西老人憩の家 0745-74-1517
 - 東老人憩の家 0745-74-5050
 - 三室休日診療所 0745-74-4100
 - いかるがホール 0745-75-7743
 - 斑鳩町シルバー人材センター 0745-75-0884
 - 斑鳩町地域包括支援センター 0745-75-4000

※情報内の問合せの電話番号の記載のない場合は、上記電話番号をご確認ください。



町臨時職員募集 保育所臨時保育士・学童保育指導員

福祉課 (☎内線125)

平成24年度採用予定の保育所臨時保育士、学童保育指導員を募集します。

採用予定人員

- ・臨時保育士 … 若干名
- ・学童保育指導員 … 若干名

応募資格 斑鳩町在住または通勤が可能で、左表のそれぞれの資格要件

提出書類	試験方法	勤務時間	雇用期間	資格等	年齢
<ul style="list-style-type: none"> ・職員採用試験受験申込書 ・保育士証の写しまたは資格取得見込証明書 	<ul style="list-style-type: none"> ・口述試験 ・論文試験 ・実技試験(ピアノ) 	<p>①〔平日〕午前8時30分～午後5時30分 〔土曜日〕午前8時30分～午後5時30分 12時30分</p> <p>長時間・延長保育による時間差出勤があります。</p> <p>②〔平日〕午前11時～午後8時 〔平日〕午前8時～正午</p> <p>※保育所運営上必要な場合は、右記の勤務形態を変更することがあります。</p>	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで	保育士資格を有する人、または平成24年3月31日までに資格取得見込みの人	昭和22年4月2日以降に生まれた人
<ul style="list-style-type: none"> ・職員採用試験受験申込書 ・保育士証・教員免許の写しまたは資格取得見込証明書 	<ul style="list-style-type: none"> ・論文試験 ・口述試験 	<p>〔平日〕放課後 午後6時30分</p> <p>〔学校休業日(日曜日・国民の休日を除く)〕 午前7時45分～午後6時30分</p> <p>※学童保育室運営上必要な場合は、右記の勤務形態を変更することがあります。</p>	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで	保育士資格、幼・小・中学校教員免許のいずれかを有する人、または平成24年3月31日までに資格取得見込みの人	昭和22年4月2日以降に生まれた人

件をいずれも満たす人

試験の日時・場所

・平成24年1月22日(日)

午前8時30分から

・町立たつた保育園

(龍田1丁目5-1)

申込用紙等の交付・受付

12月5日(月)から16日(金)(土・

日曜日は除く)の午前8時30分

から午後5時30分まで、福祉課で受

け付けします。

公民館自主グループの受付

中央公民館 0745⑦41511

西公民館 0745⑦3911

東公民館 0745⑦4122

平成24年度、中央・西・東公民館

で活動される自主グループの受付を

おこないます。

(登録済みグループを含む)

申込条件

①町内在住の人で構成する10人以上

のグループ。但し、乳幼児と一緒

に活動する子育て等の場合は、5

組以上とする。

②1年間定期的に活動できるグルー

プ。

③その他、自主グループ活動要項に

適合するグループ。

受付日 12月1日(木)～13日(火)

午前9時～午後5時(水曜日を除

く)の間、それぞれ活動する公民館

で受け付けをします。

※申込用紙はそれぞれ公民館でお渡

しします。

※中央・西・東公民館の重複登録は

できません。



**ガールスカウト奈良県支部第39団
発団30周年記念「楽しいついで」**

(☎0745⑦43179 乾迄)

今年で発団30周年を迎えるガールスカウト奈良県支部第39団では、記念の「楽しいついで」を開催します。
ぜひ、親子でご参加ください。



対象 24年度 年長〜小学4年生
日時 12月11日(日)
午後1時30分〜午後3時
場所 東公民館

● 手続き ●

**民間建築物の吹付けアスベスト等
分析調査費用を補助します**

環境対策課 (☎内線132)

アスベスト被害の未然防止を図るため、建築物の吹付けアスベスト等の分析調査費用の一部を補助します。
対象建築物 町内に存在する吹付けアスベスト等が施工されている可能性のある建築物。

補助内容 建築物の所有者が行う、吹付け建材についてのアスベスト等の含有の有無と含有量を調べるための調査に要した経費に対する補助です。

補助金額 分析調査に要した経費で、1棟あたり限度額25万円(1,000円未満切り捨て)

募集対象数 1棟 (補助対象数に達し次第、締め切ります。)

申込期間 12月5日(月)〜22日(木)
午前8時30分〜午後5時30分(土・日を除く)

申込方法 事前に、電話または窓口で相談ください。(事前審査有り)

実施期間 補助金の交付決定日から30日以内に調査に着手し、調査完了後、30日以内または当該年度の3月31日のいずれか早い日までに、完了実績報告書を提出してください。
※その他詳しくは、環境対策課まで。

**公的な身分証明書として
使える住民基本台帳カード**

住民課 (☎内線163)

「写真付き住基カード」は運転免許証などと同様に、公的な身分証明書として利用できます。

持参するもの ・健康保険証等
・費用 500円
・写真(縦4.5cm×横3.5cm・無帽・正面・無背景)
・印かん

犬や猫を飼っているみなさんへ

・飼い主の表示をしてください
あなたの大切なペットが迷子になり、どこかで保護されても、飼い主がわからなければ連絡することができません。首輪に鑑札・狂犬病予防注射済票(犬のみ)や迷子札などがついていれば、すぐに、飼い主に連絡することができます。
あなたの大切な犬・猫のために、必ず飼い主がわかるようにしてください。

●犬を飼っているみなさんへ
・散歩は排泄を家で済ませてから
本来、犬の散歩は運動のためのもので、排せつが目的ではありません。愛犬には散歩前の排せつをしつけ、もし道路や公園でふんをしたら必ず持ち帰りましょう。また、よそのお宅の玄関や塀などにおしっこをさせないなど、マナーを守って飼いましょう。

・引き綱は飼い主と犬を結ぶ命綱
犬や猫など動物が好きな人ばかりではありません。散歩や公園などでは必ず引き綱をつけ、放し飼いは絶対にやめましょう。また、人に飛びついたりしないよう、引き綱は長く伸ばさず、犬をコントロールできる長さにしましょう。

・犬の登録

犬の飼い主は、生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射をおこなうことが法律で義務づけられています。登録がまだの人は環境対策課に問い合わせてください。登録の際は手数料3千円が必要です。また、登録をした犬には鑑札を付けることが義務づけられています。

飼い犬が死亡したとき、飼い主または飼い主の住所が変わったときは、必ず環境対策課へ届け出てください。
・狂犬病予防注射
生後91日以上の子犬は、毎年1回受けなければなりません。

犬の登録をされた飼い主の人は、毎年、集合注射のお知らせを送ります。また、予防注射は、動物病院でも受けることができます。
※犬の登録の申請をしなかったり、予防注射を受けさせなかったりした者は、二十万円以下の罰金に処せられます。(狂犬病予防法第二十七条掲載)
※他人に迷惑をかけないよう責任をもって飼いましょう

(環境対策課 ☎内線133)





12
17

まちづくり斑鳩太子塾企画講演会

「地球と人を支える植物の力」

総務課 (☎内線271)

世界では温暖化や土壌の砂漠化などの環境問題が深刻化し、世界的な食糧不足等が懸念されています。

環境問題を解決する手段として、生活の根源にある植物の力の大きさと、この力をさらに向上する遺伝子組み換え植物の最先端を紹介します。

バイオについて学びながら環境問題について、考えてみましょう。

日時 12月17日(土)
午前10時～11時30分 (開場9時30分)

場所 いかるがホール (小ホール)

講師 奈良先端科学技術大学院大学理事・副学長
新名惇彦 (しんみょうあつひこ)

費用 無料

主催 まちづくり斑鳩太子塾

後援 斑鳩町



人権セミナー

(中央公民館)

☎0745⑦41511

日時 12月10日(土)

午前10時～午前11時30分

場所 中央公民館 大ホール

演題 「35年目のラブレター」

講師 春日夜間中学

教諭 西畑 保

催し

もちつき大会
もうすぐお正月

楽しくみんなでお餅をつこう

(生き生きプラザ斑鳩)

☎0745⑦41000

日時 12月24日(土)

午前10時～午後1時

場所 生き生きプラザ斑鳩

主催 いかるがボラン
ティア連絡協議会



書きそんじ
ハガキ・キャンペーン

一枚のハガキがアフガニスタン

ではノート一冊とボールペン2本に

斑鳩ユネスコ協会

☎0745⑦41511

書きそんじハガキ・キャンペーンは「世界寺子屋運動」の一環として諸事情により学校に行けない世界中の子どもたちに「学びの場」寺子屋」を提供し、教育機会の平等な世界の実現をめざす運動です。

住所・氏名等を間違えて投函しなかった切手付きハガキを提供してもらい、日本ユネスコ協会連盟を経て、アフガニスタン、インド、カンボジア、ネパール、ラオスの子どもたちの支援に活用されます。協力をお願いします。

回収方法 平成24年3月3日(土)までに中央・西・東公民館、法隆寺センター、町役場各課窓口、町立図書館等公共施設の回収ボックスへ。

12月の納税

納期限 12月26日(月)

○固定資産税

……… 総務課(☎内線153)

○国民健康保険税(普通徴収第6期分)
後期高齢者医療保険料

(普通徴収第6期分)
……… 国保医療課(☎内線114)

○介護保険料(普通徴収第6期分)
……… 福祉課(☎内線103)

お忘れなく納付してください。

一刻も早く応急処置をするため

消防車も救急出動する
場合があります

次の事項に注意してください

1、消防車のサイレンについて

① 火災出動の場合

ウー カン カン カン

② 火災以外の緊急出動の場合

ウー ウー

2、消防車が先に到着する場合

救急車を要請した場合でも、必要により同時に消防車を出動させる場合があります。この場合、状況により消防車が救急車よりも先に到着することもあります。

例えば、近くにある消防署の救急車が出動してしまったときでも、応援の救急車が到着するまでの間に、消防車が先に到着して心肺蘇生処置等をおこなうことができるため、救急率の向上等、住民のみなさんの安心を確保することができます。

問合せ 西和消防署救急課

☎0745⑦41001

町の財政状況をお知らせします

— 平成23年度上半期 —

みなさんが納めた税金や国・県から交付されるお金が1年でどれくらい入り、また、どんな事業に使われたのかという財政状況を、毎年2回に分けてお知らせしています。今回は平成23年9月30日現在の財政状況をお知らせします。



企画財政課 0745-241001
(内線253)

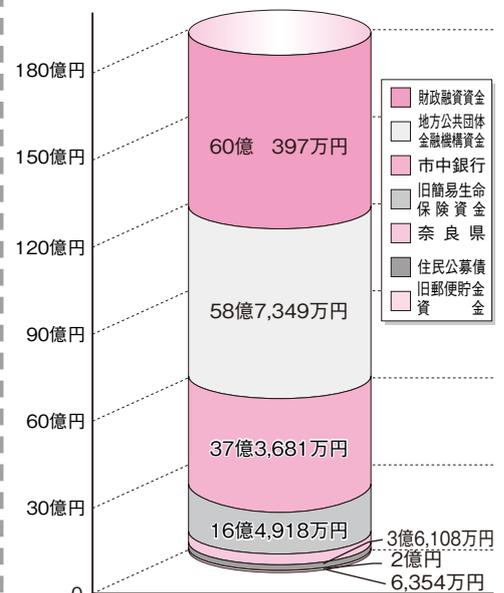


特別会計の予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	33億8,700万円	11億 100万円	17億9,900万円
大字龍田財産区	300万円	350万円	30万円
公共下水道事業	12億8,500万円	3,700万円	3億3,900万円
介護保険事業	16億8,600万円	6億1,800万円	7億1,800万円
後期高齢者医療	2億8,600万円	1億1,200万円	1億1,300万円
合 計	66億4,700万円	18億7,150万円	29億6,930万円

町債(借入金)の残高

一般会計 99億5,127万円
特別会計 79億3,680万円
合 計 178億8,807万円



財産の状況

土地	352,039㎡	有価証券	104万円
建物	91,965㎡	基金	26億5,515万円
		一時借入金	0円

水道事業会計の 業務状況

— 平成23年度前期
(平成23年4月1日～9月30日) —

上水道課 (☎0745 74)1401)

■ 事業の概要

イ. 配水量に関する事項 ()は前年度

区分 種別	前期実績水量	1日平均 水量	備 考
揚水量	(594,695m ³) 533,615m ³	(3,004m ³) 2,916m ³	県水受水量m ³ (1,099,813m ³) 1,076,029m ³
配水量	(1,628,067m ³) 1,592,755m ³	(8,897m ³) 8,704m ³	

ロ. 給水戸数及び給水人口に関する事項

区分 種別	平成23年 9月30日現在	平成23年 3月31日現在	増 減	増加率
給水戸数	10,469戸	10,437戸	32戸	0.3%
給水人口	28,665人	28,600人	65人	0.2%

ハ. 受託工事・給水工事に関する事項 ()は前年度

工事種別	取扱件数	工事種別	取扱件数
新設給水工事	(77件) 40件	給配水管修理工事	(174件) 132件
配水管布設工事	(0件) 0件	消火栓新設工事	(0件) 0件
		量水器取替工事	(1,094件) 599件

■ 経理状況

イ. 損益計算書【平成23年4月1日～平成23年9月30日】(消費税抜き)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
[1] 水道事業費用	33,048万円	[1] 水道事業収益	34,939万円
(1)営業費用	31,631万円	(1)営業収益	34,894万円
イ. 原水及び浄水費	17,941万円	イ. 給水収益	34,301万円
ロ. 配水及び給水費	2,388万円	ロ. 受託工事収益	23万円
ハ. 受託工事費	23万円	ハ. その他の営業収益	570万円
ニ. 総係費	3,723万円		
ホ. 減価償却費	6,906万円		
ヘ. 資産減耗費	650万円		
(2)営業外費用	1,417万円	(2)営業外収益	45万円
[2] 前期純利益	1,891万円		
合 計	34,939万円	合 計	34,939万円

ロ. 貸借対照表【平成23年9月30日現在】(消費税抜き)

借 方		借 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
[1] 固定資産	613,073万円	[3] 固定負債	350万円
(1)有形固定資産	612,984万円	(1)引 当 金	350万円
イ. 土 地	43,538万円		
ロ. 償却資産	858,472万円	[4] 流 動 負 債	6,228万円
ハ. 減価償却累計額	△289,026万円	(1)未 払 金	3,806万円
(2)無形固定資産	25万円	(2)前 受 金	7万円
(3)投 資	64万円	(3)預 り 金	762万円
		(4)借受消費税	1,653万円
		(資本の部)	
[2] 流動資産	40,810万円	[5] 資本金	192,203万円
(1)現 金 預 金	26,668万円	(1)自己資本金	63,591万円
(2)未 収 金	12,063万円	(2)借入資本金	128,612万円
(3)貯 蔵 品	475万円		
(4)前 払 金	642万円	[6] 剰余金	455,102万円
(5)仮払消費税	962万円	(1)資本剰余金	430,775万円
		(2)利益剰余金	24,327万円
		(うち前期純利益)	1,891万円
合 計	653,883万円	合 計	653,883万円

広報クイズ

町政や広報についてのご意見・ご要望も、お書き添えください。

Q 冬の節電キーワードは「〇〇エコ」で!!
〇〇に入る言葉は何でしょう
(12月12日必着)

応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号を書いて、「〒636-0198 斑鳩町役場・広報クイズ係」まで。正解者のなかから、抽選で2人に図書カードをプレゼントします。プレゼントの当選は、発送をもってかえさせていただきます。

11月号のクイズの答 26日～27日
(応募総数19)

町民憲章 (平成9年5月9日制定)

わたしたちは、聖徳太子ゆかりの斑鳩のまちに住むことを誇りとし、「和」の精神を尊び、明るく豊かな郷土をつくりまします。

- 一、歴史と文化を大切にし、貴重な遺産を次の世代に伝えます。
- 一、恵まれた自然との調和をはかり、やすらぎのあるまちにします。
- 一、人権を尊重し、心のふれあうまちをめざします。
- 一、ともに生き、ともに学び、未来を拓く活力のあるまちにします。
- 一、知恵と力を出し合い、住みよいまちを築きます。



町の木・くるまっ

斑鳩町に警報発令時には検診・教室等を中止することがありますので「保健センター」までお問い合わせください。



がん検診予定表 (今年度最終です)

事業名	月 日	受付時間	対象者	注 意 事 項
大陽がん検診 (容器提出日)	12月12日(月)	9:00~ 11:00	35歳以上	○容器は保健センターで事前に購入してください。(容器代300円)
	12月22日(木)			

☆検診時は、必ず健康手帳を持参してください。

☆4週間前後で結果がわかります。異常の有無にかかわらず、検診結果を通知します。

※検診で手話通訳が必要な人は fax で申し込んでください。(fax0745-74-0903)

こころの健康相談 (予約制)

- ・こころの病気かどうか心配である。
- ・最近家族の様子がおかしい。どう接したらよいか分からない。
- ・治療や社会復帰について知りたい。
- ・人とうまくつきあえない、不安やゆううつを感じている。などの相談に応じています。

●相談日時

12月19日(月)
午後1時~3時

●定 員：2人

●相談員：精神保健福祉士

12月1日は

「世界エイズデー」

今年のテーマは

エイズとわたし
~支えることと防ぐこと~

〈支えること〉

① HIV陽性者への治療、ケアの提供

② HIVの流行に影響を受けている人たちへの支援

〈防ぐこと〉

① HIVの新規感染の予防

② HIVに感染している人のエイズ発症の予防

どこかでエイズの流行と触れあっている「わたし」。すれ違ったかもしれない「わたし」。だれが何を支え、何を防ごうとしているのか。いろいろな人たちの「エイズとわたし」を聞いてみたい。

そういった思いが、「エイズとわたし」支えることと防ぐこと」という今年のテーマには、込められています。

HIVエイズの流行は、この30年間に世界では約3000万人がエイズで死亡し、HIV陽性者は3400万人に達しています。また、現在も平均すると世界で毎日7000人が新規に感染していると推定されています。

国内では、全体のHIV陽性者は低く抑えられているものの、新規感染はゆるやかに拡大を続けています。流行が終わったわけでも、終息に向かっていくわけでもありません。

もっと関心を持ち、よく理解して、感染と偏見を防ぎましょう。

エイズの予防や検査について

もっと知りたいときは

(財)エイズ予防財団

☎0120・177・812

月~金 午前10時~午後1時

午後2時~5時

(年末年始および祝祭日を除く)

エイズ予防情報ネット

<http://api-net.jfap.or.jp/>



斑鳩町は妊産婦にやさしい環境づくりを推進しています

母子ほけん事業予定表



事業名	実施日	受付時間	対象者	内容等	場所
乳幼児相談(個別)	12月16日(金)	9:30~11:00	就学までの児	○育児や食事のことなどについての相談 申込: 前日まで	保健センター
パパママスクールサロン	12月22日(木)	10:00~11:30	妊娠中の人	○赤ちゃん人形を使って「育児体験」 育児用品の紹介など 申込: 前日まで	
乳幼児相談(身体計測)	1月11日(水)	13:30~15:00	就学までの児	○身長・体重・頭囲・胸囲の測定 持物: 母子健康手帳 申込: 前日まで	
2歳6か月児健診(歯科)	1月12日(木)	13:00~13:15	H21年4・5月生	○歯科診察、フッ素塗布等 ※希望者のみ保護者の歯科診察あり 持物: 母子健康手帳、問診票 対象者には個人通知します	

☆詳しくは保健センターまで問い合わせてください。

妊娠判定受診料の公費負担のお知らせ

対象 斑鳩町在住の町民税が非課税である世帯で、妊娠している可能性のある人

妊娠判定回数 年間2回まで

助成費用 1回上限7千円

追加接種は受けていますか?

追加接種がまだ済んでいない人は、忘れず受けましょう。

●麻しん・風しん混合予防接種

対象年齢

- ・2期・年長組(平成17年4月2日生~平成18年4月1日生)
- ・3期・中学1年生(平成10年4月2日生~平成11年4月1日生)
- ・4期・高校3年生(平成5年4月2日生~平成6年4月1日生)

●ジフテリア・破傷風混合予防接種

対象年齢

- ・2期・小学6年生(平成11年4月2日生~平成12年4月1日生)

接種期間 平成24年3月31日まで

費用 無料(接種期間を超えた場合は任意接種となり、自費負担となります)

高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成のお知らせ

対象 接種日において70歳以上の人

助成回数 1回(生涯に1回限り)

助成費用 上限3,000円

助成方法 償還払い

必要書類 ワクチン接種を証明する領収書・印鑑・助成費用の振り込み先がわかるもの

※医療機関で接種後、3か月以内に保健センターへ交付申請および請求の手続きをしてください。

市民公開健康講座のお知らせ

実施日時 12月18日(日)

午後2時~4時

実施場所 コミュニティセンター

文化ホール

(生駒市元町1丁目6-12)

(生駒セイセイビル内)

実施内容 『認知症の介護』

申込・問合せ

生駒地区医師会事務局

☎0743(7)3535

(平日午前9時~午後5時)

人の動き

28,622人
(前月比 -43)
男13,584人
女15,038人

11,108世帯
(前月比 -3)
(平成23年10月31日現在)

問い合わせ
斑鳩町総務部企画財政課
〒636-0198
奈良県生駒郡斑鳩町
法隆寺西3丁目7-12
☎ 0745⑩1001
FAX 0745⑩1011
※かけ間違いに注意!

ホームページ
<http://www.town.ikaruga.nara.jp/>
Eメール info@town.ikaruga.nara.jp

たくさんのすばらしい作品
が並ぶ文化芸術祭。その中で、
小さな古木が1本?(写真)
気になり近づくと、なんと自然
のままの木にカエルとヘビ、
裏をのぞくと魚が彫られて
います。その発想力には驚
きました。自然界すべてが芸
術作品の素材につながると再
確認です。

◎



健康だより



●保健センター(生き生きプラザ斑鳩内)●

☎0745⑦0001 / fax0745⑦40903

インフルエンザを予防しましょう

〜感染に備える日常生活〜

毎年、冬から春はインフルエンザシーズンです。
日ごろから予防を心がけましょう。

●インフルエンザとは?

インフルエンザウイルスの感染により、突然の高熱と全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が現れることが特徴です。

通常、高熱が数日持続し、1週間程度で回復します。

時には、合併症を伴い重症になることもあります。

インフルエンザは、その年により流行の程度に差がありますが、通常、11月から12月に始まり、翌年の1月から3月ごろの間に患者が増加します。



●インフルエンザにかからないためにはどうすればいい?

・外出後の手洗い・うがい
をしましょう。

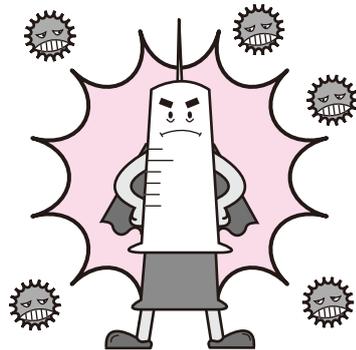
・適度な湿度を保ちま
しょう。

・室内の湿度を50%〜60%
に保ちましょう。

・十分な休養とバランスの
よい食事をとり、体の抵
抗力を高めましょう。

・人ごみや繁華街への外出
を控えましょう。もし外
出するときにはマスクを
着用しましょう。

・ワクチンを接種しまし
ょう。インフルエンザワ
クチンの予防接種をして、
免疫力を高めておくこと
が大切です。



・安静にして、休養をとり
ましょう。

・水分を十分に補給しま
しょう。

・咳やくしゃみがある時は、
周りの方へうつさないた
めにマスクをしましょう。
(咳エチケットを守りま
しょう)

・自分の体を守り、他の人
にうつさないように、具
合が悪い時は早めに医療
機関を受診しましょう。

広告

*この「広報斑鳩」は町内の全家庭に直接お届けしています。ご近所で配布されていない家庭がありましたらご連絡ください。問合せ：役場総務課(☎0745-74-1001 内線273)

